

News Release



2015 年 9 月 1 日

株式会社 **コア**

純国産 PLM/PDM ソリューション「OpenPDM 核(CORE)」を販売開始

～ 低価格で始められる部品表の徹底管理 ～

株式会社コア(本社:東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪 正信、以下コア)は本日、現在販売中の PLM/PDM ソリューション「e-OpenPDM」の新バージョン、「OpenPDM 核(CORE)」(オープンピーディーエム コア)のご提供を開始しました。

現在お客様からご好評いただいております「e-OpenPDM」は、販売開始から今年で 20 年を迎えます。20 年の節目としてこの度、製品名を「OpenPDM 核(CORE)」に一新し、バージョンアップ版としてリリースいたしました。この「OpenPDM 核(CORE)」では、低価格での導入プランとユーザビリティの向上を実現し、お客様の多様化する業務を強力にサポートします。

1. 「OpenPDM 核(CORE)」について

品目・図面・文書などの各種マスタを、製品やプロジェクトの構成情報として Web で管理し、製品開発の各種設計、生産計画等の工程を同時並行で実現します。

ものづくり業務全体の最適化

・作業進捗の可視化やワークフローによる処理プロセスの電子化により開発工程全般を管理

分散環境・他部門間のリアルタイムな情報共有

・CAD との連携等のワン・ライティングによる重複入力ミス防止や間接業務負荷を軽減

・強固なセキュリティを介して様々な部門や分散環境(遠隔地等)とリアルタイムに情報共有

2. 「OpenPDM 核(CORE)」の主な特長

① 低価格で導入可能

PDM を初めて利用するお客様や部署単位でご利用のお客様用に低価格の導入プランをご用意

② Excel ライクな設計

従来の「e-OpenPDM」の特長である Excel ライクな画面構成をそのままに、操作性がさらに向上

③ 高速パフォーマンス

パフォーマンス重視の構造で、操作時間に関わるストレスを軽減

④ シンプルな操作と柔軟なカスタマイズ

純国産の強みを活かした柔軟なカスタマイズと、少ない手数での直観的な操作を実現

⑤ 標準パッケージで管理

標準品管理、製番品管理どちらも標準パッケージで管理可能

⑥ BOM^{※1} 管理機能の向上

BOM^{※1} 管理機能の向上で、保守管理や製造準備管理等を統合的に管理

※1: BOM

Bill of materials. 製造業で用いられる部品表の一形態。製品組み立て時の部品一覧や、製品の見積もりから、設計、調達、製造、メンテナンスまでの階層構造にも用いられる。

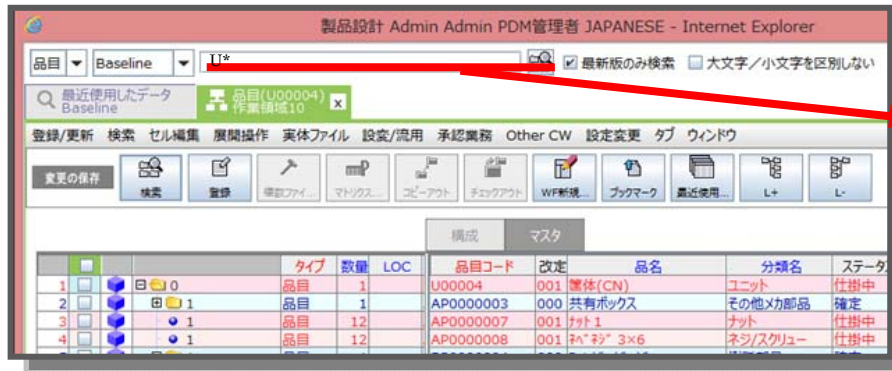
News Release



3. 機能概要

◆簡易データ検索機能

操作画面イメージ

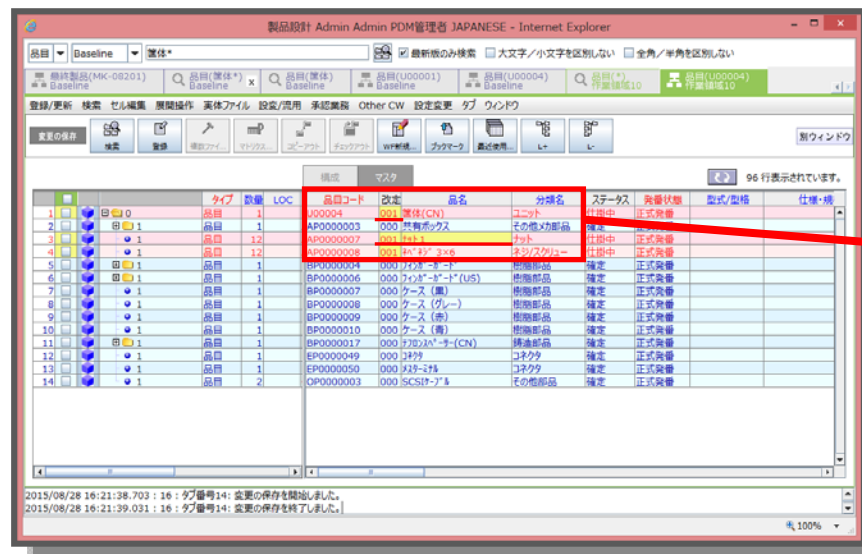


U*

従来のバージョンでは、検索画面を立ち上げなければ検索できませんでしたが、よく利用する検索項目で簡易的な検索を実施できるようになりました。

◆仕掛り部品変更箇所の抽出機能

操作画面イメージ

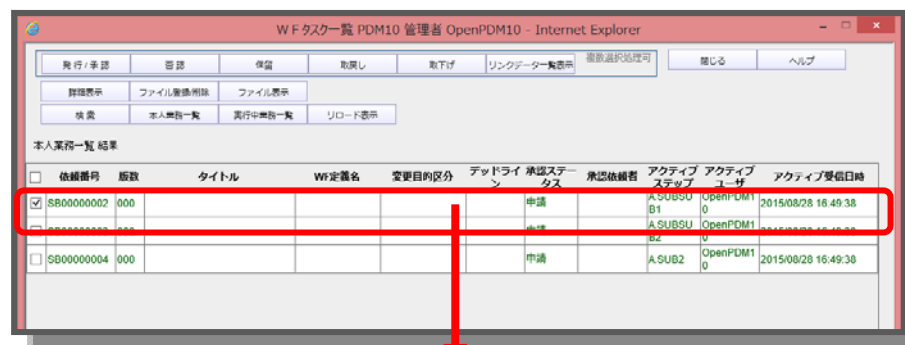


品目コード	改定	品名	分類名
U00004	001	筐体(CN)	ユニット
AP0000003	000	共有ボックス	その他メカ部品
AP0000007	001	ナット	ナット
AP0000008	001	ネジ/スクリュー	ネジ/スクリュー

仕掛り部品と仕掛り前の部品を比べ、変更されている部分を抽出できるようになりました。

◆お客様にフィットしたワークフロー条件に対応

操作画面イメージ



依頼番号	版数	承認ステータス	承認依頼者	アクティブステップ	アクティブユーザ	アクティブ受信日時
SB00000002	000	申請		A.SUBSU B1	OpenPDM1 0	2015/08/28 16:49:38

従来では、直線的なワークフローのみの登録でしたが、AND OR 条件が付与されたワークフローを登録できるようになりました。

4. ご利用環境

対象マシン	稼働 OS	推奨メモリ	必要ソフトウェア
DB サーバ	Linux/Windows	4GB 以上	Oracle Database
WEB/AP サーバ	Windows	4GB 以上	Jetty 又は Oracle Weblogic
STRAGE サーバ	Windows	4GB 以上	JRE
クライアント PC	Windows	2GB 以上	Internet Explorer、JRE

※価格等の詳細は担当まで問い合わせください。

***「OpenPDM 核(CORE)」に関する情報 ***

URL : http://www.core.co.jp/openpdm/openpdm_core/index.html

■ 株式会社コアについて

1969 年創業の東証 1 部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始し、また OA 化や銀行のオンライン化が始まった当初からエンタープライズソフトウェア開発事業を手がけ、長年の経験と実績、豊富なエキスパート人材を数多く有しています。

近年は、マーケットアウト指向の SI サービス、豊富な製品、ソリューションサービスとともに、IoT (Internet of Things) の取組みとして組込みソフトウェアの技術や応用ノウハウを結実させた M2M (Machine to Machine) 関連製品や 2005 年から事業を開始している GNSS 関連製品など、次世代に向けたソリューション提供に注力しております。

■ 投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 本製品に関するお問い合わせ先

株式会社コア
プロダクトソリューションカンパニー
営業統括部 PLM 担当
高井、宮下
TEL: 03-3795-5153
E-Mail: openpdm@core.co.jp

■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社コア
経営管理室
広報担当
荒井
TEL: 03-3795-5111
E-Mail: coo-office@core.co.jp